介護ロボット特区ワーキンググループ会議資料

資料2-2

介護職員の負担軽減

～記録の簡素化（システムの導入）と情報共有を目指して～

H28．9．28

社会福祉法人　孝徳会

サポートセンター門司　施設長　中村　順子

指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準

○第１条２

　指定介護老人福祉施設は、施設サービス計画に基づき、可能な限り、居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入浴、排せつ、食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行うことにより、入所者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにすることを目指すものでなければならない。

指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準

○第８条

２　指定介護老人福祉施設は、指定介護福祉サービスを提供した際には、提供した具体的なサービスの内容等を記録しなければならない。

様式や記録の範囲は定められていない。

生活支援の内容をすべて文章で記録しようとすると、膨大な量と時間を費やすことになる。

記録の目的

１　情報共有

　ご入居者の心身の状態や、通院・外出などの重要な事柄を関わる全職種

（介護、看護、ケアマネジャー・相談員、事務部門、栄養士・厨房、リハビリ等）が共有するための記録

業務に情報共有は不可欠なため、負担感はなく、マニュアル化されやすい。

記録の目的

（１）情報共有の重要性

　ご入居者の容態の変化やお薬や食態の変更など、重要なことが漏れることのないよう、「スマイルケア（独自システム）」で共有している。

　各ユニット・看護・栄養・ケアマネジャー・相談員・事務などそれぞれのパソコンで入力したり確認ができる。

スマイルケア（データベース型管理システム）

【特徴】

- 全ての帳票が1つのデータベースで管理できる。
- 誰でも、どこからでも閲覧、入力ができる
  （パスワード管理）
- 紙がいらない（経費節減）
- 帳票を管理しやすい
- 文字を打てる程度のスキルで使える。

スマイルケア

Entrance personal management system Ver2807

平成28年9月8日（木）

個人情報

部　屋

相談部

看護介護部

リハ部

事務・ケアマネ・栄養

- プロフィール
- 顧客管理（病院、施設、）
- ケアプランスケジュール管理
- ケアプラン作成
- アセスメント作成
- ケアプランのモニタリング作成
- ケアプラン実施状況
- インシデント・事故管理（分析、報告）
- 入所者個人記録
- 栄養アセスメント（盛り付け写真）

リハビリ部門

- 機能訓練計画書のスケジュール管理
- 機能訓練計画書の作成
- 日々の機能訓練記録

看護・介護部門

- バイタル管理（血圧、体温、水分、体重。尿便管理・・）
- 看護介護記録、医療記録
- ２４時間シート
- 日誌・入退所管理・受診管理
- ＰＥＧ・インシュリン管理
- 薬の管理
- 爪、掃除、リネン、車いす点検、更衣、寝具交感
- 看護添書
- 入所者個人記録
- 入所者統計

記録の目的

（２）事故報告やヒヤリハット、苦情などの記録とデータの分析

日々、各ユニット等で入力する事故報告書や「ヒヤリハット」の記載項目をデータとして分析し、事故防止に役立てている。

苦情やご意見も共有化し再発防止に努める。

記録の目的

（３）一人ひとりに応じた個別性を文章化

おむつの種類

食札

飲み物などその方の好み

など

記録の目的

（４）その他、業務分担や委員会活動、
行事等に関わる記録

スタッフ内伝達ー申し送りノート
共有フォルダーの活用

記録の目的

２　日常生活の記録

２４時間シートの活用

ケアプランの実施状況

※これだけで十分日常生活の実施記録と言えるのではないか。

２４時間シートを集約すると
ユニット内の全員の生活が見える

➡ スタッフのシフトを調整する

お一人おひとりの生活リズムは異なるため、
可能な限りスタッフが合わせる

介護職員のモチベーションアップ

介護の仕事に対する
ネガティブな感覚を変革したい！

- 新人教育
- リーダー⇒主任⇒係長などキャリアアップ
- 人事考課

  年３回　昇給時、夏・冬賞与時

  自己評価・上司評価後、全員に施設長が直接面談
- 資格取得への支援・表彰制度（給料に反映）
- 働き続けられる環境づくり：腰痛予防等